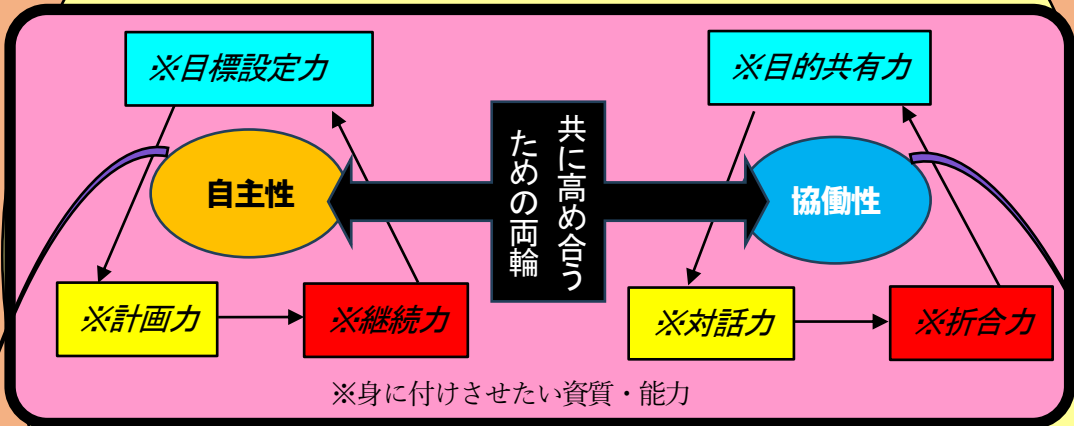


【学校教育目標】
ふる里を大切に思い、心豊かでたくましく生きる生徒の育成
～自分で考え、他と協力し、共に高め合う人へ～

【めざす生徒像】 ○深く考え、自ら進んで学ぶ生徒
○将来の夢や希望をもち、目標達成に向けて実行する生徒
○自分を律し、他に感謝し、他を思いやる生徒



基盤＝向上する意欲、知識・技能、学級の支持的風土

基盤をつくる教師の姿勢等
○「認め・ほめ・励まし・伸ばす」関わり
○教師自身の「自主性」と「協働性」
○豊かな教養と指導力

すべての教育活動で

生徒（生徒会目標：「take action」）、家庭、保小、
地域、教育委員会と共有・連携して

「自主性」を支える

- 目標設定力**
問う、課題を見出す、理想を描く力
- 計画力**
見通す（解決の道筋や方法を考える）力
- 継続力**
やってみる、続ける、振り返る力

「協働性」を支える

- 目的共有力**
思いや願い・課題を分かち合う、同じ方向を向く力
- 対話力**
考えを伝え合う、受け入れる、改善策を出し合う力
- 折合力**
話を整理する、妥協点を見出す、取組を決定する力